## 韓国に特殊炭素製品の生産拠点の建設を決定

イビデン株式会社(代表取締役社長:竹中 裕紀、本社:岐阜県大垣市)は、韓国 浦頂市「迎日湾産業団地」に、セラミック事業 中核の一つである特殊炭素製品(等方性黒鉛)の生産拠点の建設を決定しました。

特殊炭素製品は、半導体や太陽光発電向けシリコン製造装置用部材などに幅広く採用されており、需要が拡大しています。当社では、現在、青柳事業場(岐阜県大垣市)、神戸事業場(岐阜県安八郡神戸町)を中心に素材生産・加工を行っていますが、さらなる市場拡大をにらんで、生産能力の増強とともにグローバルな最適生産体制の構築を目指しています。伸長著しいアジア圏において立地条件等を熟慮した結果、韓国 浦項市に新生産拠点を建設することにいたしました。

新生産拠点の概要は以下の通りです。

## < 新生産拠点の概要 >

拠点名 :イビデン グラファイト コリア (イビデン(株)の 100%子会社)

所在地 :韓国 慶尚北道 浦項市 北区 興海邑 竹川里 迎日湾一般産業団地 5 ブロック

敷地面積 :約 100,000 m² 投資金額 :150 億円

生産品目 :特殊炭素製品 (等方性黒鉛) 投資内容 :素材·加工一貫生産工場

生産能力:6,600t/年

操業開始 :2013 年後半(予定) 従業員数 :100 名(予定)



2011年9月1日、浦項市との了解覚書締結



